

今年のカレンダーもさいごの一枚となり、あっという間に12月。もうすぐ楽しい冬休みがやって

来ます。今年もたくさん図書室に来てくれてありがとうございました。ひとりで静かに本を読む子

や私とおしゃべりをしに来てくれる子、絵を描きに来る子や読書冊数1番を目指して頑張っ

て本を借りに来る子もいました。みんなが楽しく過ごし、笑い声のあふれる時間

も多く、図書室も喜んでいたのであります。ことわざに「笑う門には

福来る」という言葉もありますので、来年も笑顔の多い図書室にして

いきましょう！12月は図書室で大人気の「中島ジャンボ宝くじ」を

行います！すてきな景品が当たるかも？！ぜひ、参加してください！



★楽しく参加しよう！～「中島ジャンボ宝くじ」について～

期間：12月10日（火）～17日（火）の一週間

宝くじを配る場所：図書室

★12月10日～17日のイベント期間中、図書室で本を借りた

人に宝くじを配ります。宝くじを配るのは、長休みと昼休み。

当選番号の発表は3学期の1月下旬を予定しています。

それまで宝くじをなくさないように持っていてね。



寒い冬におすすめ！心温まる物語を紹介！

「ともだち」谷川俊太郎/文  
 ☆「すきなものがちがってともだちはともだち」  
 ともだちってなんだろう？  
 そんな素朴な疑問を、  
 シンプルな言葉で説明  
 してくれます。

「ふたいはいつも」アーノルド・ロベール/作  
 ☆がまくんとかえるくんの  
 ユーモア溢れる5つの物語。  
 「クリスマス・イズ」や「そいすべり」  
 など冬にぴったりのお話が収録  
 されています。

「勇気の花がひらくとき」  
 やなせたかしとアンパンマンの物語 榎久美子/文  
 ☆「ほくが生きる意味は  
 なんだろう？」そう自分に  
 問いかけ続けた、アンパン  
 マンの生みの親、やなせ  
 たかし先生の伝記です。

「はじめてのゆき」なかがわいえこ/作  
 ☆とらのことだが、  
 朝外に出てみると、  
 どこもかも真っ白。  
 初めての雪に出会った  
 喜びをみずみずしい  
 感覚で描いた絵本。

2024年 図書室人気貸し出し図書

- ★2024年4月～12月の間に貸し出し回数が多かった人気図書がこちらです★
- 1位 『じごくバス』 有田奈央/作 (50回)
  - 2位 『ねこのラーメンやさん』 KORIRI/作 (49回)
  - 3位 『アニマルバスとたんじょうび』 あさのますみ/文 (48回)
  - 4位 『ねんどのむにゅ』 新井洋行/作 (45回)
  - 5位 『アニマルバスとくものうえ』 あさのまさみ/文 (44回)

\*「アニマルバス」や「ねこのラーメンやさん」など、かわいい絵本が大人気でした。  
 ストーリーがおもしろい「じごくバス」は、2023年に引き続きの第1位！不動の人気ですね。  
 みなさんは、何冊読めましたか？来年はどんな本が人気図書に輝くのでしょうか？予想してみてくださいね。

みんなの

『家読ノート』を

少し紹介します。

『しょうがっこうがきらいです』 山本えつこ/作

☆この本に出てくる女の子のモヤモヤした気持ちが心に伝わってきました。(2年 女子)

『おたすけこびとのクリスマス』 中川ちひろ/作

☆こびとたちがかけ声を合わせて、協力して仕事をしているところがいいなと思いました。(3年 男子)

『おはよう、はたらくるまたち』 シェリー・ダスキー・リンカー/作

☆働く車の役割をひとつひとつ知ることができました。みなさんも読んでみてください。(2年 男子)

『インドの小学生』 河添憲子/著

☆同じ小学生の生活でも日本と違うところがたくさんあることを知って、勉強になりました。(1年 男子)

『大ピンチずかん』 鈴木のいたけ/作

☆自分がピンチになった時でも冷静に考えればいいとわかった。(3年 女子)

『かわいそうなソウ』 土家由岐雄/作

☆人間同士の戦争や争いに、罪もないソウが巻き込まれていて、ソウが本当にかわいそうだなと思いました。(5年 女子)

『犬とまほうの人さし指』 堀直子/作

☆ユイは、ドックスクールのスタンダード部門ですばらしい成績を残したのですごいなと思いました。友達のわかなやダイキも、いつかユイと一緒にまほうの人さし指を指しているのかなと思うとワクワクしました。(6年 女子)

『ファーブル』 奥田大三郎/著

☆ファーブルは自分の好きなことが当たり前で、そのことでいじめられても人生の半分を使って「昆虫記」を書いていてすごいなと思いました。また、ファーブルの使っていた札のまわりのタイルがすり減って白くなっていたらいいので、とても努力したのだなと感じました。(5年 男子)

『モンゴルの白い馬』 王敏/文

☆スーホが一生懸命育てた白馬が、矢に撃たれて死んでしまったけど、さいご、筋と骨と皮と毛で楽器ができたのがすごいと思いました。(3年 男子)

『わすれもの』 豊福まきこ/作

☆羊のめいぐるみが、持ち主のミナに置き忘れられてしまっていろいろ大変なことがあったけど、ミナが思い出して取りに戻って来てくれて、羊のめいぐるみが嬉しい気持ちになっていたのがいいなと思いました。(4年 男子)

『す〜べりだい』 鈴木のいたけ/作

☆いろいろなすべり台があっておもしろかった。本当にあったらやってみたいと思った。(4年 女子)

『バムとケロの森の小屋』 鳥田ゆか/作

☆バムとケロが森で掃除されていない小屋を見つけて、快適に過ごせるように掃除を頑張っていた場面が心に残りました。僕も整理整頓を心がけたい。(6年 男子)

『富士のうの鳥さま』 こぼやしひろみ/作

☆さいしょに見た時、きれいだなって思いました。人のために雨を降らせるってすごいです。その鳥が富士山に本当にいることを知ってびっくりしました。(1年 女子)

『すずいくん』 青柳貴史/作

☆私は、書写の道具の主役は墨だと思っていたけど、すずいだと知ってびっくりしました。そして、たくさんの種類があることも知ってびっくりしました。(4年 女子)

『パンダのパンダ』 牛窪りょうた/作

☆パンダたちはお友達を喜ばせようと一週間、パンを焼いて喜ばせていて、相手の気持ちを思うってすごいなと感じました。(3年 男子)

『がっこうのおおけずかん』 さいとうひろし/作

☆「がっこうのおおけ」と聞いたらこわい感じがするけど、このおおけずかんに載っているトイレの花子さんはおもしろいのでこわく感じません。(2年 女子)

『なみだせんしマモルンダー』 山下みき/作

☆マモルンダーはいつも目を守ってくれているんだなと思いました。バリアとアタックとリフレッシュという名前前の戦士が登場するのがおもしろかったです。(2年 女子)

『あるかしら書店』 ヨシタケシンスケ/作

☆本にまつわる専門店にいろいろな本があっておもしろそうだなと思いました。一度はこの専門店に行って、本を読みたいです。(2年 男子)

『ねこのピート はじめてのがっこう』 エリック・トウィン/作

☆ねこのピートは、学校に行ったら「かなり、さいこう」というのを読んでいたら、明日、学校に行くのが楽しみになった。(1年 女子)

『たべてあげる』 ふくべあきひろ/作

☆おもしろい場面もあったけど、こわい場面もあった。(1年 女子)

『ほげちゃんとおともだち』 やぎたみこ/作

☆ほげちゃんは、いたずらするけど優しい！(1年 女子)

『おぼあちゃんのおにぎり』 さだまさし/作

☆おぼあちゃんがたくさんの冒険の話をしてっていて、おぼあちゃんがかっこいいなと思った。(3年 男子)

『いつごろさぎとうみのほうせき』 まつおいかこ/作

☆いつごろさぎの料理はおいしそうで、特にかき氷がおいしそうです。私は、かき氷だったらブルーハワイが大好きです。(3年 女子)

『からだのふしぎ』 にしもとおさむ/作

☆怪我や病気が悪化しないように、体の中には体を守る役割を持つメンバー(組織)がたくさんいるんだなと不思議に思いました。(5年 男子)

『金色の川』 椋嶋十/作

☆カワウソは、自分を犠牲にしてまで息子を守ろうとしていたところを読んで、子カワウソを本当に愛しているんだなと思いました。(5年 男子)

『54字の物語』 氏田雄介/作

☆54字の短い文章の中にもいろいろな意味が隠れていて、考えながら読むとおもしろいです。注意深く推理しながら読んでみると、頭の体操になるのでおすすめの本です。(6年 男子)

